

# ごみ処理施設 視察会 ～川島町環境センターについて～

**令和3年3月25日（木）**

町民生活課 ゼロ・ウェイスト推進室

# 本日のご説明内容

## (1) 川島町環境センターの概要について

- ①川島町環境センターの概要
- ②可燃ごみの量の推移
- ③ごみ処理に要した費用

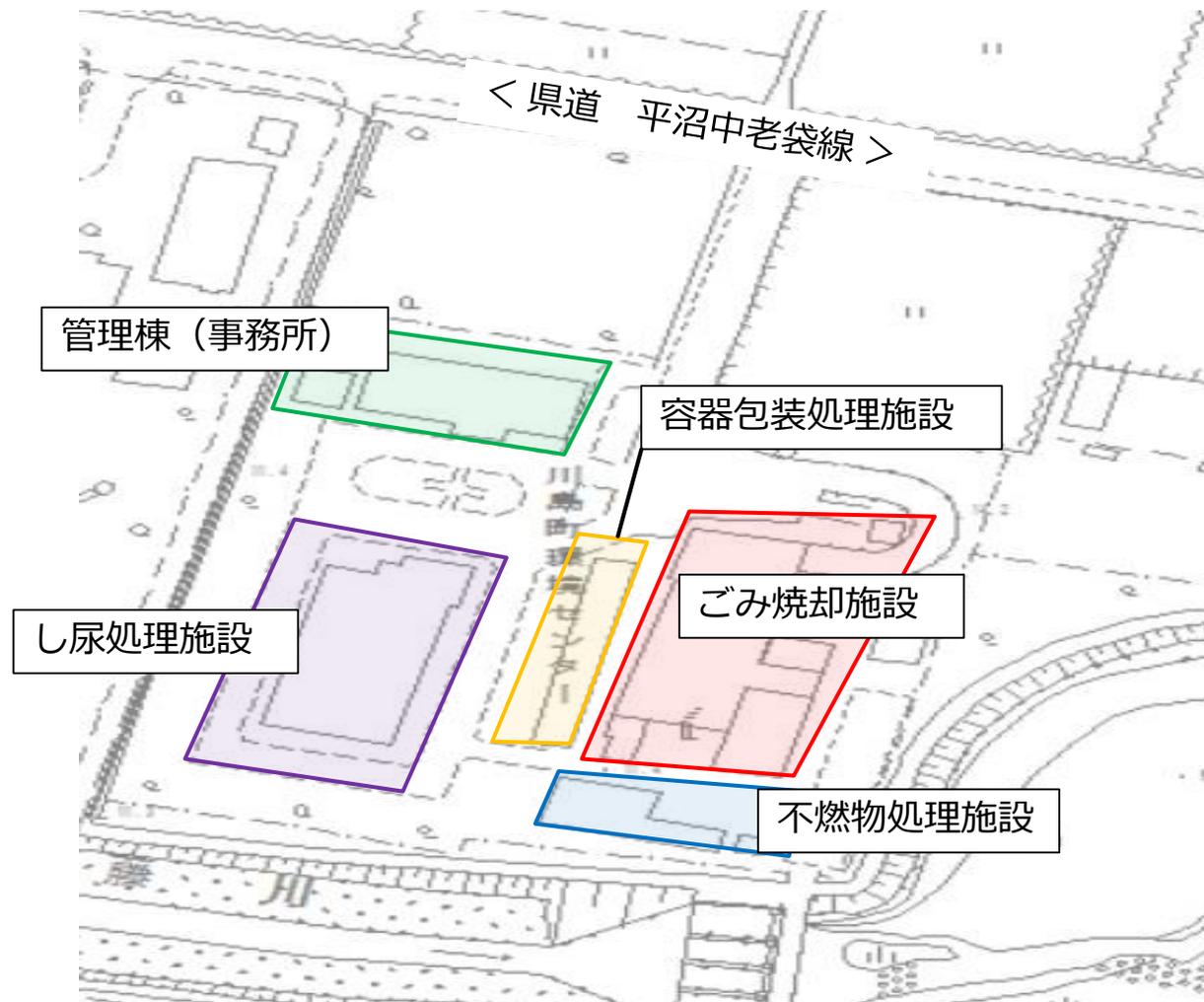
## (2) ごみ処理施設の現状と課題について

## (3) ごみ処理施設の整備パターンについて

- ①町単独でごみ処理施設を建設する場合
- ②広域処理（一部事務組合と事務の委託）の場合
- ③民間活用（PFI事業）の場合
- ④他事例の紹介

（ふじみ野市・三芳町、東京都武蔵野市、小川地区衛生組合、埼玉県環境整備センター）

# 川島町環境センター配置図



# 川島町環境センターの概要について

## ①ごみ焼却施設（ごみを燃やす施設）

処理能力：40 t / 8時間（20 t / 8時間 × 2炉）

稼働：昭和54年4月～

建設費：447,195千円

※ダイオキシン恒久対策工事（平成13年1月～平成14年11月）

事業費：1,917,090千円

## ②不燃物処理施設（びん、缶、不燃物を処理する施設）

処理能力：10 t / 5時間

稼働：昭和54年10月～

建設費：44,290千円

# 川島町環境センターの概要について

## ③容器包装処理施設（容器包装ごみ、ペットボトルを処理する施設）

処理能力：0.3 t / 1時間

稼働：平成13年4月～

建設費：37,500千円

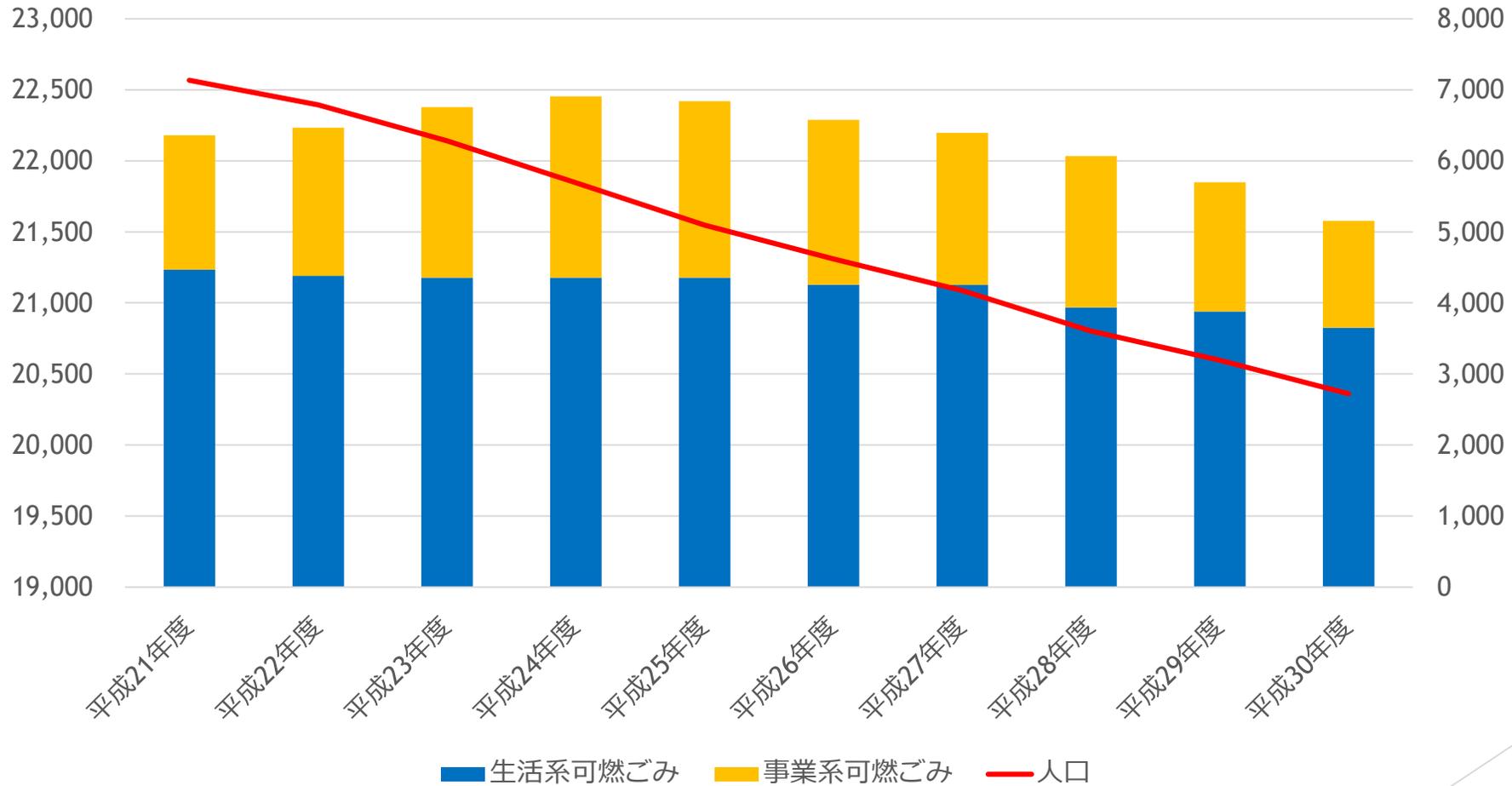
## ④し尿処理施設（生し尿、浄化槽汚泥を処理する施設）

処理能力：30 t / 日

稼働：平成10年4月～

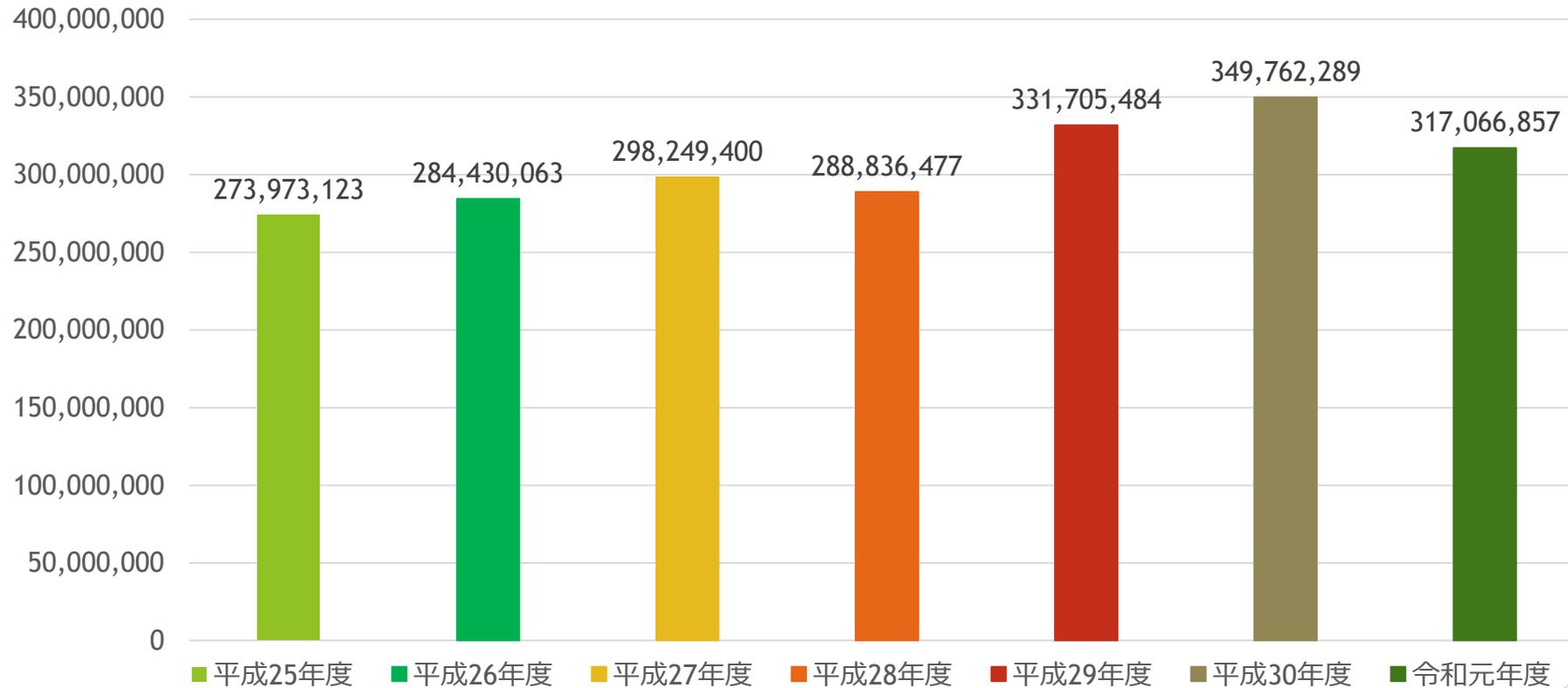
建設費：1,350,055千円

# 可燃ごみの量の推移



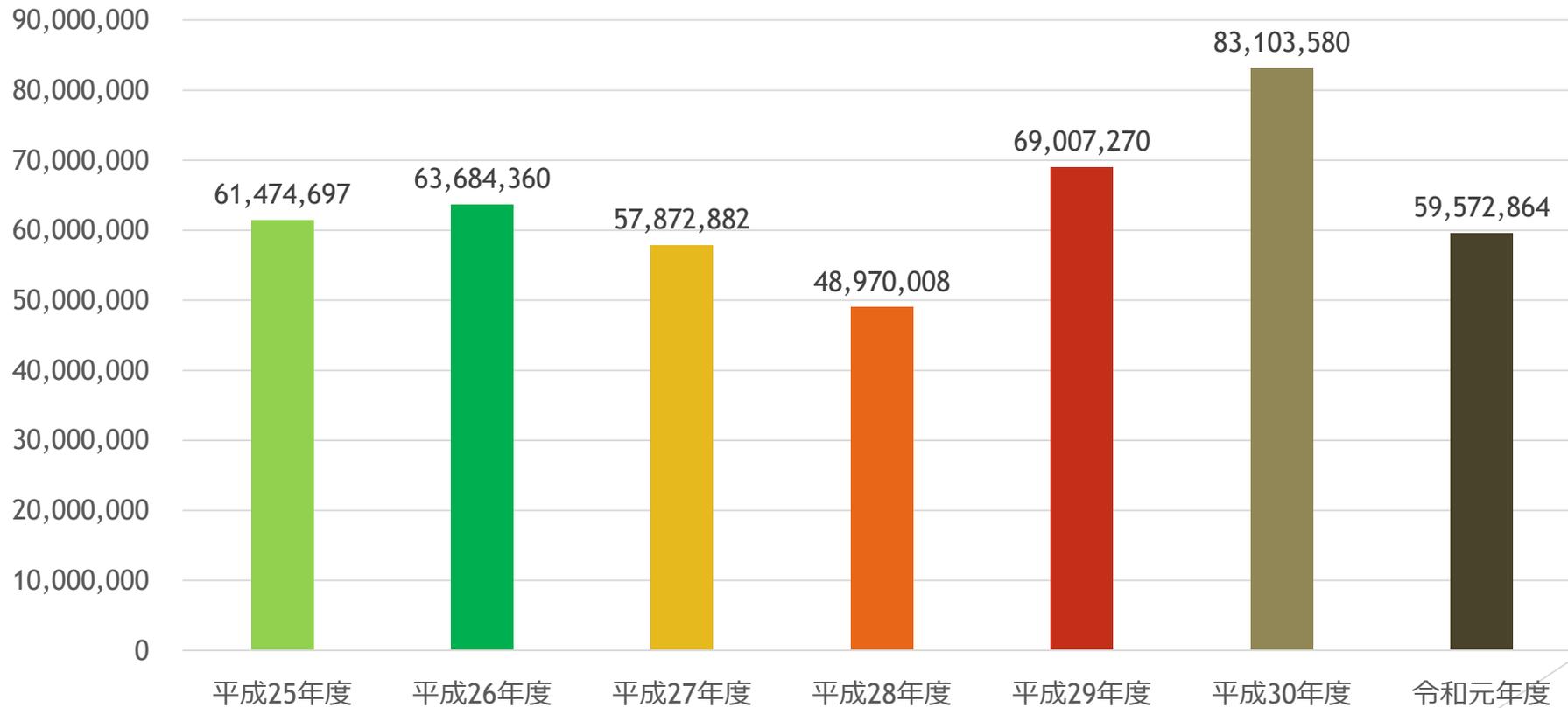
# ごみ処理に要した費用①

## 塵芥処理費



# ごみ処理に要した費用②

## 施設修繕費



# ごみ処理施設の現状と課題について

## ごみ処理施設の現状

平成27年度から令和元年度まで埼玉中部資源循環組合で新施設の準備を進めるが、令和2年3月31日をもって組合は解散。新施設の建設は白紙となる。

(埼玉中部資源循環組合は東松山市、桶川市、滑川町、嵐山町、小川町、吉見町、ときがわ町、東秩父村、川島町の9市町村で構成)

焼却施設については、令和5年度まで稼働する予定で必要最低限の修繕を実施。

# ごみ処理施設の現状と課題について

## ごみ処理施設の現状



### 中央制御室監視制御システム

パソコン等は約20年前のもので  
生産も終了している



### 灰だしコンベア

劣化、さびにより穴あきが発生  
応急対応を実施している



### 風道ダクト

その他、バグフィルターのろ布、排ガス分析計、排水処理装置、  
煙突、受付台貫等の更新及び整備の必要がある

# ごみ処理施設の現状と課題について

## ごみ処理施設の課題

**現在の施設の延命化について**

**新施設の建設について**

# ごみ処理施設の整備パターンについて

## (1) 町単独でごみ処理施設を建設する場合

### 国庫補助金の対象にならない

国庫補助金（循環型社会形成推進交付金）の要件は、  
人口5万人以上または面積400km<sup>2</sup>以上

### 処理規模が小さいため、発電効率が悪い

発電を効率よく行うためには最低でも100t／日規模が望ましい

# ごみ処理施設の整備パターンについて

## (2) 広域処理（一部事務組合と事務の委託）の場合

### 一部事務組合

地方自治法第284条に規定されており、2つ以上の地方公共団体が事務の一部を共同して処理するために設ける特別地方公共団体である。

県内では、ごみ処理、し尿処理、消防、救急で一部事務組合を設置している。

（ 埼玉西部環境保全組合（鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、鳩山町）

埼玉中部環境保全組合（鴻巣市、北本市、吉見町）

等

### 事務の委託

地方自治法第252条の14に規定されており、地方公共団体が協議により規約を定め、事務の一部を他の地方公共団体へ委託するものである。

委託は必ず「1団体」対「1団体」で成立する。

（ふじみ野市・三芳町 等）

# ごみ処理施設の整備パターンについて

## (3) 民間活用（P F I 事業）の場合

「P F I : Private Finance Initiative」とは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法である。

それらを活用することにより、地方公共団体等が直接実施するよりも効率的かつ効果的に公共サービスを提供でき、事業コストの削減、より質の高い公共サービスが期待できる。

### ※P F I 類似事業方式

#### D B O方式（公設民営）について

事業者には設計（Design）、建設（Build）、運営（Operate）を一括して発注し、施設の所有、資金調達は公共が行う。

# ごみ処理施設の整備パターンについて

## BOO方式（民設民営）

事業者が自らの資金で施設を建設（Build）し、そのまま所有（Own）した上で、施設を運営（Operate）する方式。事業者が施設を所有しているため、事業期間終了後は事業者の費用で施設を撤去し事業を終了することとなる。

## BTO方式（民設民営）

事業者が施設を建設（Build）し、一旦施設の所有権を公共に移管（Transfer）した上で、事業者がその施設を運営（Operate）する。

# 他事例の紹介

ふじみ野市・三芳町環境センター（三芳町がふじみ野市に事務の委託をしている）



余熱利用施設も併設  
健康増進プールや浴室等を設置



平成28年10月竣工

処理能力：142 t / 24時間（71 t × 2炉）

DBO方式

契約金額：203億4,611万1,865円

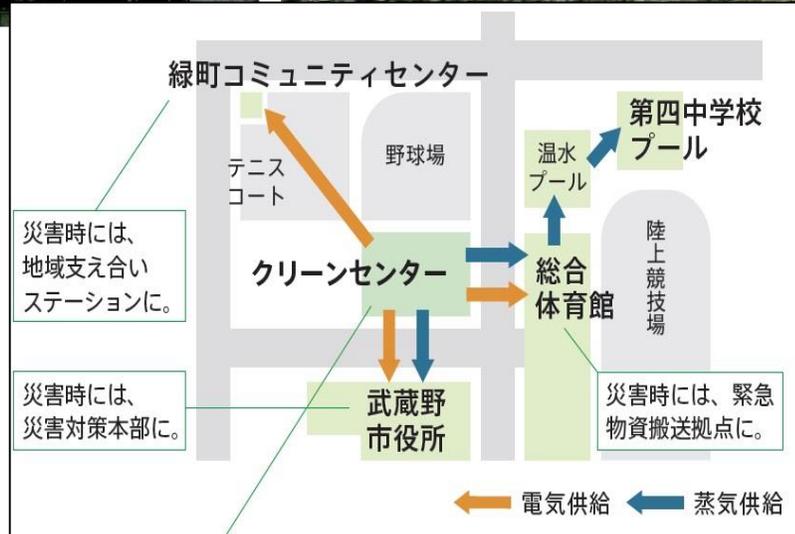
出典：ふじみ野市ホームページ

# 他事例の紹介

## 武蔵野市クリーンセンター（DBO方式（公設民営））



平成29年3月竣工  
処理能力：120t / 24時間  
（60t × 2炉）  
DBO方式  
契約金額：221億1,300万円



公共施設が集まっている場所にごみ処理施設を建設。外観も雑木林をイメージし、景観の調和を図っている。  
また、災害時には市役所他に電気を供給できるようになっている。

# 他事例の紹介

## 小川地区衛生組合

(小川町、嵐山町、滑川町、ときがわ町、東秩父村で構成する**一部事務組合**  
ごみ及びし尿の処理に関する事務を共同で行っている)



### ごみ焼却場

昭和51年7月竣工（既存施設）

平成14年3月竣工（排ガス処理設備整備）

処理能力：62t／24時間（31t×2炉）

建設費：17億6,190万円

小川地区衛生組合ではごみ焼却場のほか、  
不燃物処理場とし尿処理施設も維持管理を  
行っている。

# 他事例の紹介

## 埼玉県環境整備センター（彩の国資源循環工場）

彩の国資源循環工場は、公共関与による全国初めての総合的「資源循環型モデル施設」であり、県営最終処分場や民間リサイクル施設が集約している。

民間リサイクル施設のひとつである**オリックス資源循環株**はPFI事業の中のBОО方式で廃棄物処理施設の建設・運営を、BTO方式で事業基盤施設整備（造成など）・公園緑地施設整備を行っている。



BОО方式による  
廃棄物処理施設の建設・運営



BTO方式による  
事業基盤・公園緑地整備

ご清聴ありがとうございました



かわみん



かわべえ